

# 第23回若葉カップ全国小学生バドミントン大会開催要項

## 1. 開催趣旨

全国の小学生にバドミントン競技をする機会を広く提供し、同競技を通じて少年少女相互の交流と友情を深めるとともに、体力の増強と健全で豊かな“スポーツ心”的育成を趣旨として、都道府県予選大会を勝ち抜いたクラブ対抗団体戦として開催する。

## 2. 主 催

財団法人日本バドミントン協会  
日本小学生バドミントン連盟  
長岡京市

## 3. 主 管

長岡京市教育委員会  
京都府バドミントン協会  
財団法人長岡京市体育協会

## 4. 後 援（申請予定）

文部科学省・京都府・京都府教育委員会・財団法人京都府体育協会・  
朝日新聞社・京都新聞社・産経新聞社・日本経済新聞社・読売新聞大阪支社・  
毎日新聞社京都支局・バドミントンマガジン・N H K 京都放送局・K B S 京都

## 5. 特別協賛

株式会社村田製作所（本社：長岡京市）

## 6. 協賛（申請予定）

京都乙訓ロータリークラブ・京都西山ロータリークラブ  
京都乙訓ライオンズクラブ・株式会社ゴーセン・ヨネックス株式会社・  
ミズノ株式会社・ヒロウン株式会社・ブリヂストンスポーツ株式会社・  
メトロレジャー株式会社・日本バドミントン専門店会

## 7. 日 時

都道府県予選大会：平成19年5月上旬～6月下旬

全 国 大 会：平成19年8月3日（金）～8月6日（月）

（1）監督代表者会議 8月3日（金）午後0時30分～1時30分

開会式 8月3日（金）午後2時00分～

（2）試合開始 8月3日（金）開会式等終了後～予選リーグ

“ 8月4日（土）午前9時00分～予選リーグ

“ 8月5日（日）午前9時00分～予選リーグ・決勝トーナメント

“ 8月6日（月）午前9時00分～決勝トーナメント

（3）閉会式 8月6日（月）午後3時00分～

## 8. 会 場

長岡市西山公園体育館 (〒617-0812 京都府長岡市長法寺谷山1番地)

## 9. 種目・種別

団体戦(男女・クラブ対抗)

## 10. 競技規則および大会運営規程

平成19年度(財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程並びに公認審判員規程による。

## 11. 競技方法

- 1) 2複3単の計5試合とする。下学年が上學年への出場は可とする。
- 2) 3~4チームによるリーグ戦を行い、各1位チームによるトーナメント戦を行う。  
3位決定戦は行わない。
- 3) リーグ戦は全対戦行うものとするが、トーナメント戦は3勝先取とする。
- 4) 試合順序は6年単・4年単・5年複・6年複・5年単で実施する。
- 5) 各部とも単・複を兼ねることはできない。

## 12. チーム編成

- 1) チーム編成は、選手7名以上10名以内、監督1名、コーチ2名とする。ただし、ベンチに入れるコーチは、各試合に1名とする。
- 2) メンバー変更は監督代表者会議で正当な理由がある場合は認めるが、その他の変更は認めない。

## 13. 使用器具

平成19年度(財)日本バドミントン協会審査合格品および第1種検定合格シャトル(水鳥)を使用する。

ヨネックス トーナメント F90

ミズノ スカイクロスEX 70B-71

ゴーセン ゴーセンフェザー10ゴールド GF-10

ヒロウン スーパーゴールド RS-1000

ブリヂストンスポーツ SV-1000 XSL101

メトロレジャー FD-EX

## 14. 参加資格および参加制限

都道府県予選大会を勝ち抜いたクラブ対抗団体戦の開催趣旨により、下記のとおり参加資格等を定める。

### 1) 参加チーム構成について

参加選手は、文部科学省規程の学年で出場する。

参加チーム構成は、年間を通じて同一クラブで継続して活動している選手で編成するものとする。

参加チーム及び選手は、日本小学生バドミントン連盟にクラブ登録し、都道府県バ

ドミントン協会会長の承認を得ているチームとする。

エントリーする監督、コーチ、選手は平成19年度(財)日本バドミントン協会登録者とする。また、監督、コーチについては公認スポーツ指導員資格を取得した者が望ましい。

### 2) 参加チームの選考(都道府県予選大会)等について

参加チームは、各都道府県代表の男女各1チームとし、都道府県予選大会により選出するものとする。但し、予選大会において参加チームが複数に達しない都道府県は、都道府県小学生バドミントン連盟の推薦により選出することができる。

開催市は男女各1チーム参加することができる。

都道府県予選大会は、本大会の競技方法、又は参加資格及び参加制限等に準じたクラブ対抗団体戦として行うものとする。

不参加の都道府県があった場合は、参加チーム数の上限を男女それぞれ48チームとし、登録人数の多い都道府県から順に、主催者(日本小学生バドミントン連盟)が特別枠(第2代表チーム)の出場権を与える。(第3代表チームはない)

### 3) その他の事項については、主催者で決定するものとする。

## 15. 参加料および払込方法

参加料は20,000円とし、6月1日~30日までに次のいずれかにより払い込むものとする。

ア) 銀行振込の場合：京都銀行/長岡支店/普通預金 252124  
若葉カップ全国小学生バドミントン大会事務局 森本 洋

イ) 郵便振込の場合：01010-3-65408

若葉カップ全国小学生バドミントン大会事務局

## 16. 申込み締切日

平成19年6月20日必着のこと。但し、『14. 参加資格及び制限の2-』による特別枠(第2代表チーム)の申込みは、平成19年6月30日必着とする。

## 17. 申込み場所

ア) 正本 (財)日本バドミントン協会  
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

イ) 副 日本小学生バドミントン連盟  
〒617-0821 京都府長岡京市野添1-7-6 高橋 光雅 気付

ウ) 副 若葉カップ全国小学生バドミントン大会事務局  
〒617-0812 京都府長岡京市長法寺谷山1番地 長岡京市西山公園体育館内

## 18. 申込み書および送付方法

- 1) 『参加申込書』に必要事項を記入の上、17. 申込み場所 ア) イ) ウ) へ送付すること。なお、イ) 及びウ) へ送付する場合、ア) のコピーで可とする。
- 2) 『予選大会実施計画書』・『予選大会実施報告書』は、イ) ウ) へ送付すること。

なお、④)へ送付する場合、①)のコピーで可とする。

- 3) 『補助金交付申請書』・プログラム用の『チーム集合写真1枚』は、④)事務局に送付すること。

## 19. 表彰

- 1) 優勝チームには賞状と優勝カップ、並びに文部科学大臣杯（申請中）、京都府知事賞を授与する。なお、優勝カップは優勝チームが1年保管し、翌年の大会で返還するものとする。
- 2) 優勝チームの選手には、（財）日本バドミントン協会から金メダルを授与する。
- 3) 優勝チームの選手には、長岡京市から優勝盾を授与する。
- 4) 準優勝チームには賞状と準優勝トロフィーを授与する。
- 5) 準優勝チームの選手には、長岡京市から銀メダルを授与する。
- 6) 3位チームには賞状と入賞トロフィーを授与する。
- 7) 3位チームの選手には、長岡京市から銅メダルを授与する。

## 20. 大会運営規程に基づく追加事項

- 1) 競技中の服装は、（財）日本バドミントン協会審査合格品とし、チーム等で統一したものとする。競技用シャツの背面にはタテ15cm×ヨコ25cmのチーム名を必ず表示すること。（競技用シャツへのチーム名プリント可）
- 2) 試合中の事故については応急処置及びスポーツ傷害保険の範囲で対処するが、その後の責任は参加者の負担とする。
- 3) 組合せ方法については主催者一任とし、事前に抽選を行うものとする。
- 4) その他
  - (1) 都道府県予選大会の実施に伴う経費の一部を主催者が予算の範囲内で補助する。
  - (2) 大会への参加に要する交通費及び宿泊費の一部を参加チームに対して、主催者が予算の範囲内で補助する。
  - (3) 参加チームに対して、別紙『宿泊要項』により宿泊先を斡旋する。
  - (4) 参加チームに対して、昼食（弁当）を斡旋する。単価及び数については後日案内する。
  - (5) 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。